



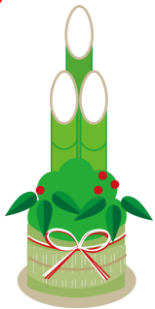
真生会白百合ベビーホーム便り

明るく、楽しく、元氣よく

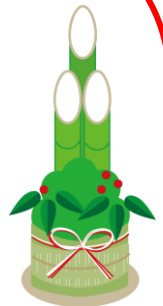
新春のお慶びを申し上げます。今年の年越しは、子どもたちの体調も概ね良好となり、おかげさまで、穏やかなお正月となりました。子どもの足で、2、30分はかかる距離ですが、ユニットごとに元気に初詣に出掛けています。今年も、白百合の変わらない良いところと、チャレンジするべきところの両方を見極めながら進めていきたいと思っております。職員一同、力を合わせて参りますので、関係者の皆様からの引き続きのご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人真生会 白百合ベビーホーム 理事長／院長 青木紀久代

お正月



クリスマスが過ぎると、あっという間にお正月がやってきました。子どもたちは元旦から、美味しいお年玉をもらい、凧揚げや羽根つきなどのお正月遊びを楽しみました。慣れない着物や袴を着て少し照れくさそうにしながらも、記念撮影を行いました。おみくじやかるた遊びなど、ベビーホームの子どもたちが楽しめるようにちゃーちゃんたちが工夫して用意した遊びに熱中しながら、お正月ならではの遊びを楽しんでいます。



12月 各ユニットの様子

【たんぽぽ・すずらん】

寒い季節となりましたが、子どもたちは外で遊ぶのが大好き。元気に走り回って、しっぽ取りゲームや、斜面滑りを楽しんでいます。また、公園にはたくさんの落ち葉があり、両手にたくさん抱えては上から落ち葉の雨を降らせています。12月はクリスマスです。真剣に製作に取り組んだり、大好きな『あわてんぼうのサンタクロース』の歌を歌ったりしながら、クリスマスが来るのを心待ちにしています。



【ひまわり・なのはな】

12月になりクリスマスに向けて製作や歌の練習を楽しんでいます。中でも保育室のツリーに興味津々で「サンタさんはここに来るの?」「これはツリー?」と沢山質問をしてくれます。12月はイチョウや枯葉がいっぱい落ちていて、その上を歩く音や感触を楽しんでいました。その中でも小さな穴がたくさん開いている葉っぱに興味を持ち、「何の虫が食べたの?」「葉っぱ美味しいのかな」と今の季節にしかない質問が飛び交っていました。



【あさがお・すみれ】

室内の装飾がクリスマスに変わり、子どもたちが自然とクリスマスソングを口ずさんでいます。「サンタさんはどこから来るの?」「煙突ないけどどうやって入って来るの?」と子どもたちにとっては不思議がいっぱい。「お空からトナカイさんと来るんじゃない?」「煙突ないから煙突の絵を描いてみる?」と日々、養育者とのやり取りを楽しみながらクリスマスを今か今かと待ちわびています。ある日のお散歩では、きれいに色づいたイチョウを観に出かけました。風に吹かれ落ちていくイチョウを眺めたり、葉が付いていない木を見つけ「この木には葉っぱがない」と違いに気付いたり、季節ならではの景色を楽しんでいます。



【もも・あんず】

冬の寒さに負けず、あんず、ももの子ども達は元気に外遊びを楽しんでいます。「こっちー」公園で元気に走り回っていると、「あれ?何かあるよー」と大きな切り株を見つけました。「これなに?」と言いながら子ども達は興味深々。切り株の穴を見つけて「何か入ってるー」と指を入れてみたら、たくさんのどんぐりが出てきました。子ども達はうれしくなり、ポケットいっぱいどんぐりを入れてお部屋に帰りました。



クリスマス会

12月25日は待ちに待ったクリスマス会の日。今年はオーナメントやガーランドの寄付を頂き、より一層華やかな雰囲気の中で、楽器遊びや手遊び、フラフープをバスに見立てた遊びなどの演目とツリーの飾り付けを楽しみました。さらに、ダッドウェイ様からの演奏のプレゼントで、みんなの笑顔もきらきらと輝いて、とても幸せなひと時を過ごしました。会の後半は、初の試みとなる絵本に音響を付けたスライドショーのスタート。子どもたちは大きなスクリーンに映し出されるアニメーションのような絵本にくぎ付けとなり、合いの手をいれるように太鼓を叩く子がいたり、「わ～、うさぎさん!」「あ、わに!」など声に出して楽しむ子がいました。そして、会場が温まったところにサンタさんとトナカイさんが登場!嬉しそうにプレゼントをもらって笑顔で喜ぶ子どもたち。そして調理さんが愛情たっぷりに作って下さったランチビュッフェの時間には、自分でトングを使って好きな物を選んだり、何度もおかわりをしたりと賑やかな食卓を皆で囲みました。人気の手作りパンとフレッシュジュースなども最高のプレゼントで、食卓に飾られたアートプログラムで制作したキャンドルの灯りのように、とても温かみのある素敵なクリスマス会となりました。





クッキング「焼く」

今回は12月22日が冬至ということで、『かぼちゃ芋もち』作りを行いました。

ビニール袋に茹でたかぼちゃを入れて「もみもみ」柔らかくなったら砂糖と片栗粉を入れて「こねこね」まとまったらカレーパンマンやカエルの形を作っている、ホットプレートで焼いていきます。

焼いている間、ランチルームにはかぼちゃの良い匂いが広がって、子どもたちもこの匂いにわくわくしながら待っていました。

出来上がったら、たれをつけて昼食で『いただきます！』

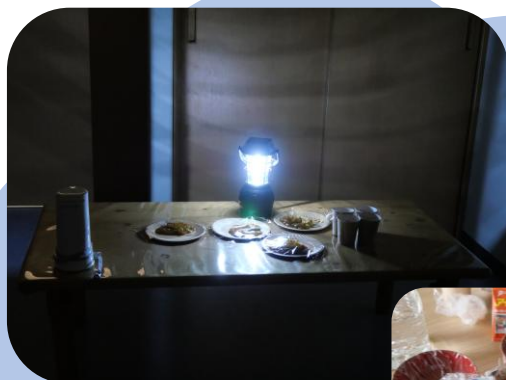


防災トピックス

11月に電気やガス、水道などのライフラインが使用できない事態を想定して、炊き出し訓練(非常食作り)を行いました。ベビーホームでは、非常食を常備し、有事の際にはカセットコンロなどを使用して調理ができるようにしています。

この日は実際に子どもたちと職員用の非常食作りを行いました。明かりがランタンのみという薄暗い中での非常食作りは、一つひとつの確認に時間がかかり、毎日の当たり前の生活のありがたさを実感しました。

調理部門からは、災害時に役立つお皿の使い方を教えて頂きました。引き続き、「もしもの時」に備え、行動できるよう取り組んでいきたいと思う訓練になりました。



1月の予定

- 1日 元日
- 6日 ダンスプログラム
- 14日 リトミック
- 17日 音楽プログラム
- 24日 おはなしの会
- 26日 アートプログラム
- 29日 防災訓練



今月の絵本

あっぷっぷのぷ〜

作：あいはらひろゆき
絵：すずき まみ

サニーサイド

そうくんの
おおゆきさんぽ

作：なかのひろたか

福音館書店

発行元 横浜市泉区中田東1-41-3
社会福祉法人真生会
白百合ベビーホーム
責任者 院長 青木 紀久代
電話 045-803-0398